

珠算・電卓実務検定

珠算・電卓実務検定は、ビジネスの諸活動に必要な計算の基礎の考え方や計算能力といった実務計算処理能力を、そろばんや電卓を利用して認定する民間資格です。

第6級から第1級まであり、それぞれ普通計算部門とビジネス部門の2部門が設けられています。どちらか一方の受験も可能ですが、**級を得るには両方合格**しなければならないことに注意が必要です。

試験内容

ここでは、第3級から第1級までの内容を紹介します。

- **第3級 普通計算部門** — そろばん、電卓いずれかを使用します
 - 乗算（被乗数・乗数合わせて6けたから8けたの問題など）
 - 除算（除数・商合わせて5けたから7けた、円・ドル・ユーロの問題など）
 - 見取算（3けたから7けたの加減算、円・ドル・ユーロの問題など）
 - 除算（納品伝票の計算）
- **第3級 ビジネス計算部門** — そろばん、電卓の両方とも使用できます
 - 割合に関する計算、貨幣換算、度量衡の換算、売買・損益の計算
- **第2級 普通計算部門** — そろばん、電卓いずれかを使用します
 - 乗算（被乗数・乗数合わせて7けたから9けたの問題など）
 - 除算（除数・商合わせて6けたから8けた、円・ドル・ユーロの問題など）
 - 見取算（4けたから8けたの加減算、円・ドル・ユーロの問題など）
 - 除算（納品伝票の計算）
- **第2級 ビジネス計算部門** — そろばん、電卓の両方とも使用できます
 - 売買・損益の計算、単利計算、手形割引の計算
- **第1級 普通計算部門** — そろばん、電卓いずれかを使用します
 - 乗算（被乗数・乗数合わせて9けたから11けたの問題など）
 - 除算（除数・商合わせて8けたから10けた、円・ドル・ユーロの問題など）
 - 見取算（5けたから10けたの加減算、円・ドル・ユーロの問題など）
 - 除算（納品伝票の計算）
- **第1級 ビジネス計算部門** — そろばん、電卓の両方とも使用できます
 - 共通問題 — 単利計算、手形割引の計算、複利計算、減価償却費の計算など

■ 選択問題 — 複利年金の計算、証券投資の計算、経営分析の計算のうち
1 項目

試験日程

6 月、11 月

検定料 (テキスト代)

800 円

平成 27 年度の資格取得状況
